

市町村における インフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 結果概要

令和 7 年10月8日

インフラメンテナンス市区町村長会議

市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査の概要

調査目的

市町村が直面している課題（ニーズ）に対し、優良事例の共有、新技術や民間企業のシーズ技術の紹介、九州フォーラムのマッチング支援など、課題解決に向けた取り組みを推進していく必要性

➡ 今後の取組みをより効果的に進めるため、市町村が直面する課題（ニーズ）の把握を行う

調査内容

九州・沖縄ブロックの構成員である自治体（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県：257市町村）を対象に、各県企画委員を通じて実施

実施時期：令和7年5月29日～6月13日

【アンケート調査の設問項目】

- ◎Q1 管理施設について、悩みや情報が欲しいことがありますか
- ◎Q2 Q1で「ある」と回答した施設は「道路、河川・砂防、上下水道、公園」のうちどの施設が該当する施設を回答してください（複数施設回答可）
- ◎Q3-1 Q2の該当施設に関して、「ニーズ項目」・「困っていること、解決したい内容」をご記載ください（自由記述 複数回答可）
- ◎Q3-2 Q2の該当施設に関して、参考資料として添付した「事例一覧」と同様の課題を抱えている場合は、ご記載ください（選択回答、複数回答可）
- ◎Q4 上記以外で気になることや他の自治体が参考となるような成功事例をご記載ください。（自由記述）

市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査の回答状況

回答状況

【回答市町村数】

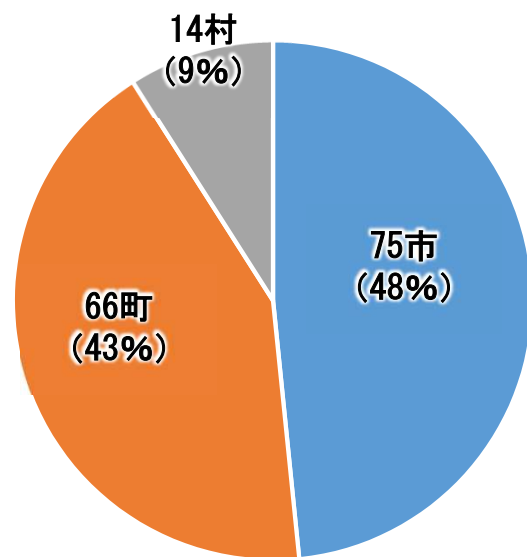
◎257市町村のうち、155市町村から回答（回収率60.3%）

（参考）各県別回答市町村数

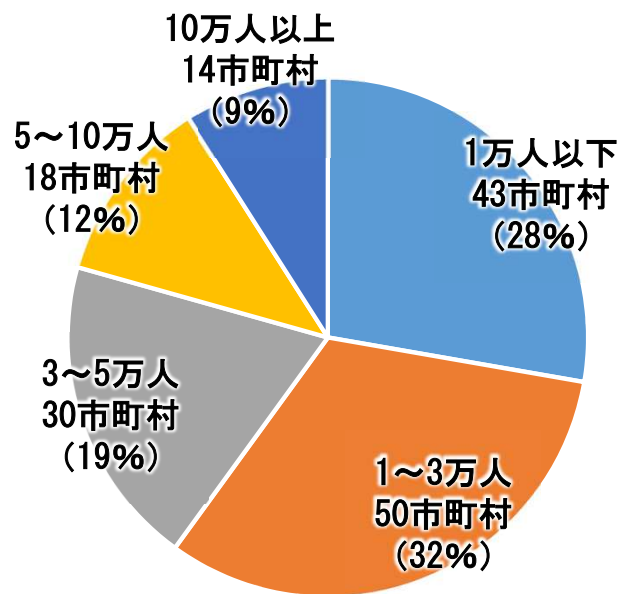
福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合 計
35	12	18	25	7	9	42	7	155

【回答市町村の傾向】

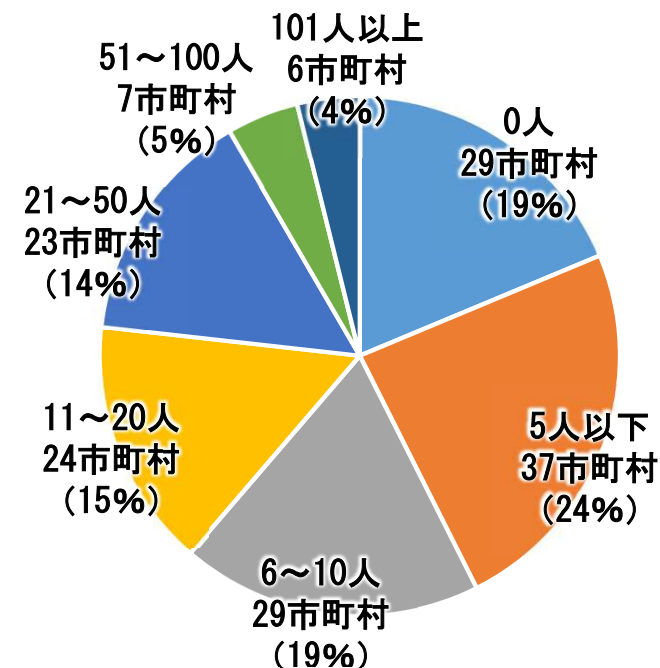
市・町・村別回答数



人口規模別回答市町村数



土木技術職員数別回答市町村数



出典「住民基本台帳（令和6年1月1日時点）」

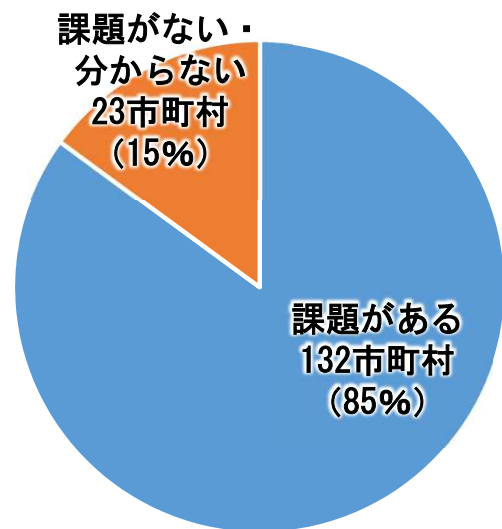
出典「地方公共団体定員管理調査結果（令和6年4月1日現在）」

市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査結果

調査結果① Q1、Q2 課題（ニーズ）を抱えている自治体、課題がある施設

- ➡ ◎ 155市町村のうち、132市町村（約85%）でインフラメンテナンスの課題があると回答
- ◎ 小規模な自治体では、具体的な課題認識まで至っていない状況も考えられる
- ◎ 課題がある施設としては、道路施設が非常に高い（155市町村の内122市町村（約79%））

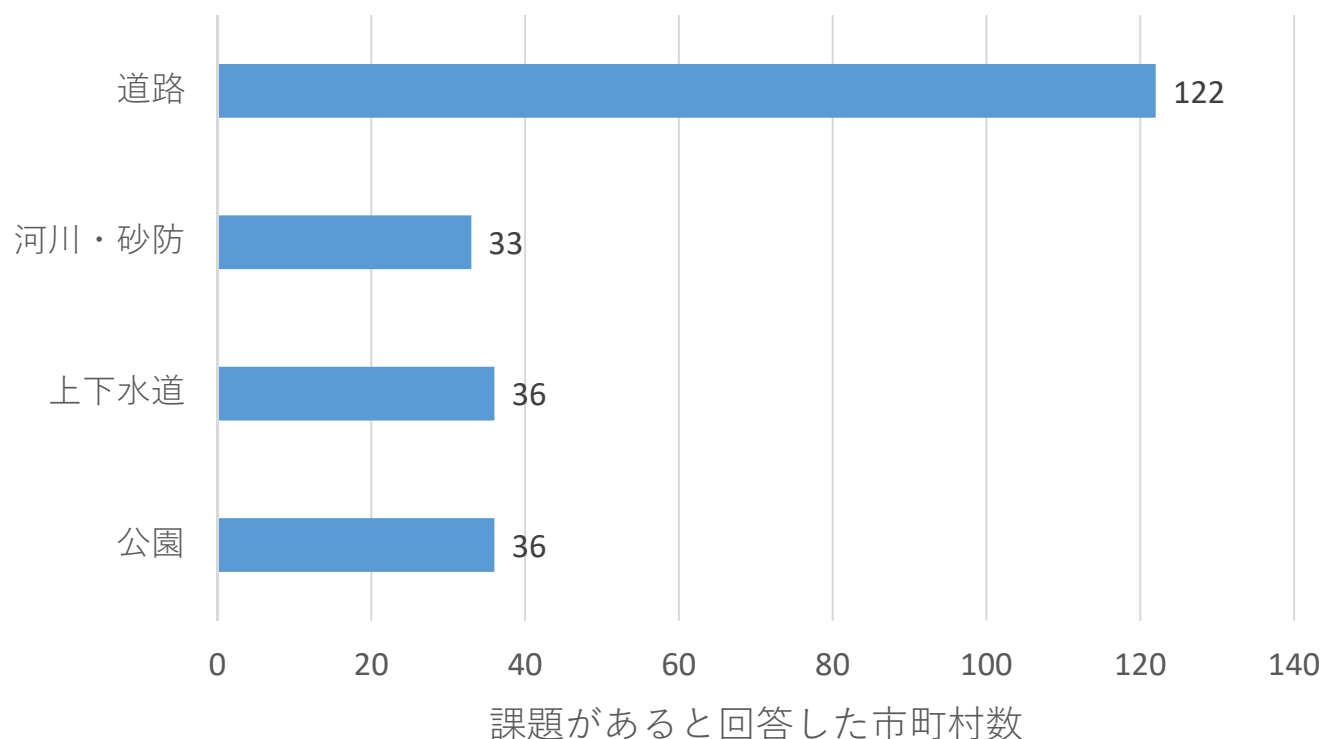
Q1 施設における課題の有無



※「課題がない・分からない」と回答した市町村のうち約74%が人口3万人以下の自治体（5万人以下市町村 約96%）

Q2 課題がある施設

（複数施設回答あり）

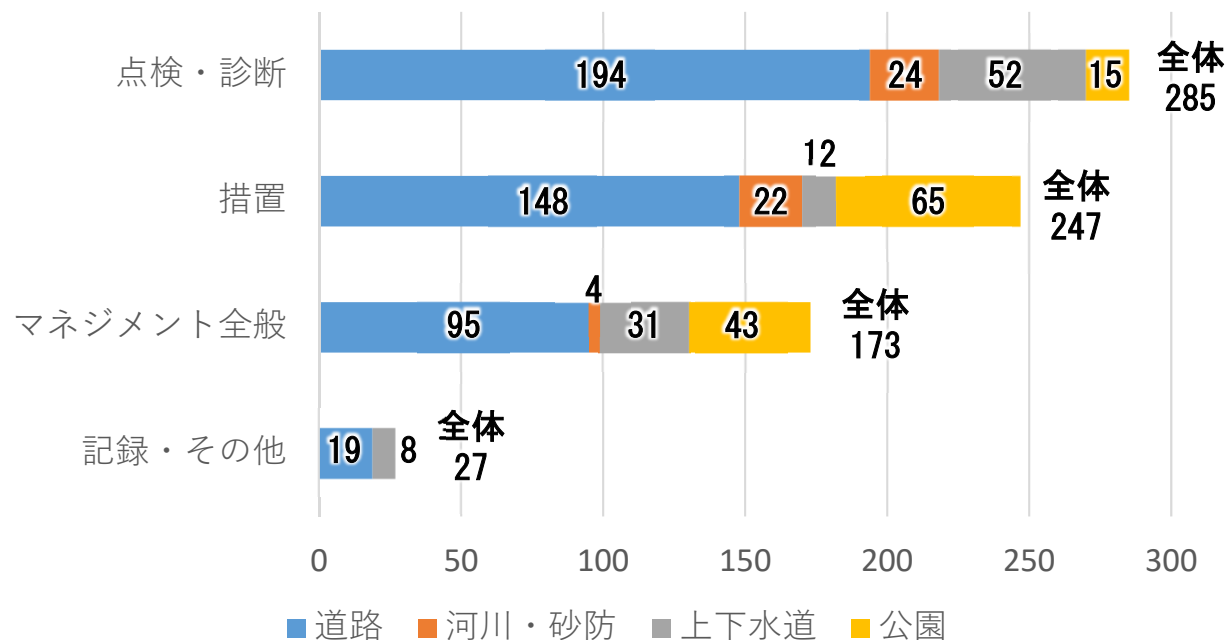


市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査結果

調査結果② Q3-1～Q4 分野別の具体的な課題（ニーズ）

- ➡ ◎ 具体的な課題（ニーズ）として732件回答
- ◎ 「点検・診断」が最も多く(285件)、次に「措置」(247件)、
「マネジメント全般」(173件)、「記録・その他」(27件)の順で回答があった
- ◎ 道路施設に対する課題（ニーズ）がどの分野でも最も多い結果となった
- ◎ 公園は「措置」が最も多く、河川・砂防は「マネジメント全般」が少ない結果となった
- ◎ 「記録・その他」では管理規模が比較して大きい「道路」「上下水道」のみ回答があった

分野別の課題（ニーズ）件数



市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査結果

調査結果③ Q3-1～Q4 管理施設における具体的な課題（ニーズ）の内容

➡ 各施設における具体的な課題（ニーズ）の対象

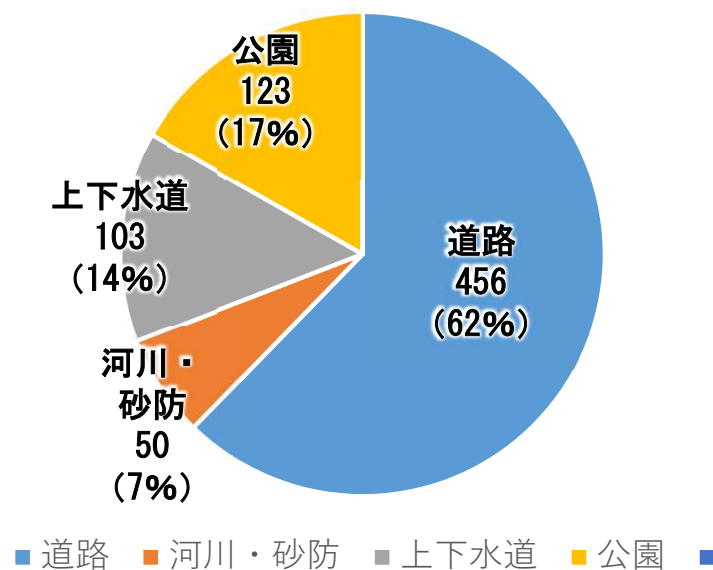
◎ 道路 : 橋梁、舗装、法面、排水、施設全般

◎ 河川・砂防 : 河床・護岸、設備、施設全般

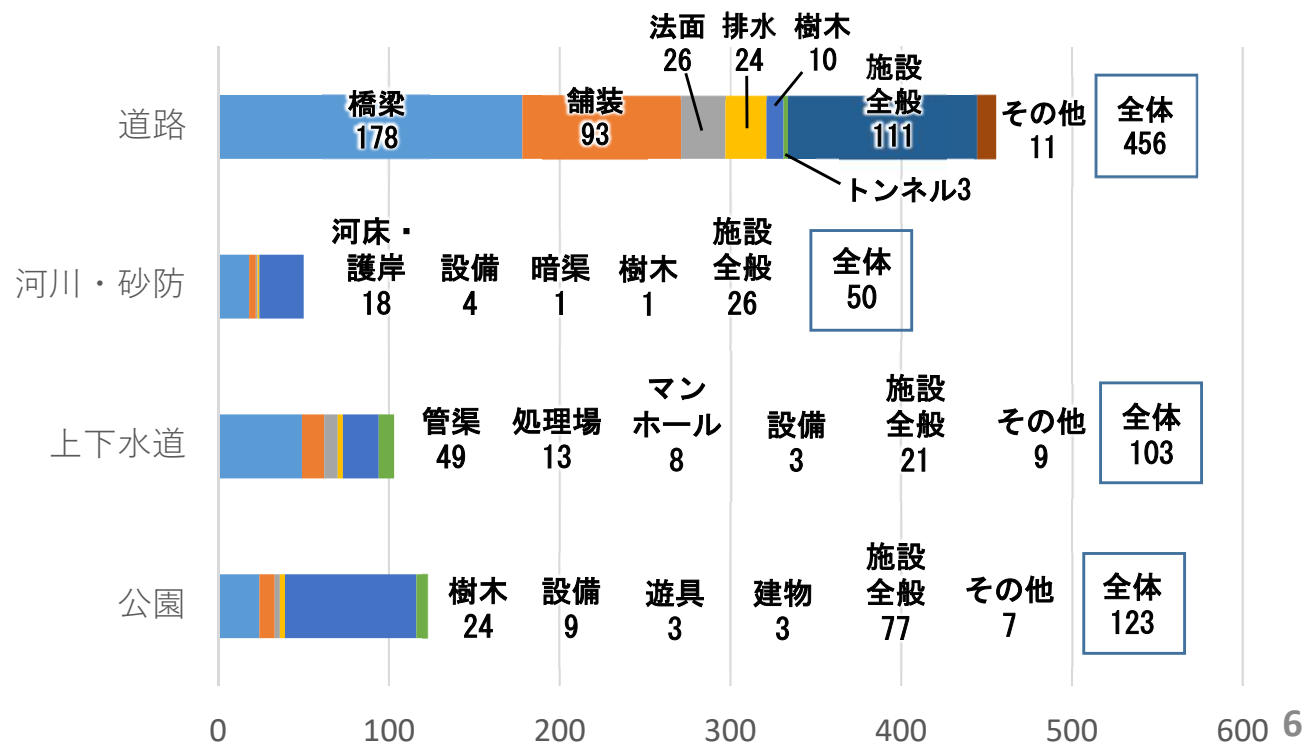
◎ 上下水道 : 管渠、処理場、マンホール、設備、施設全般

◎ 公園 : 樹木、設備、遊具、建物、施設全般

各施設の課題（ニーズ）件数



各施設における課題（ニーズ）対象の内訳

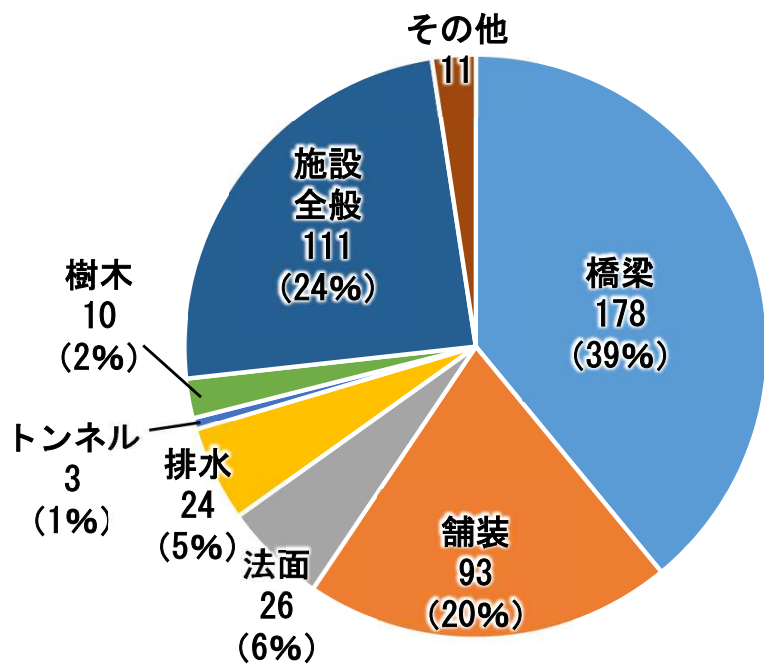


市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査結果

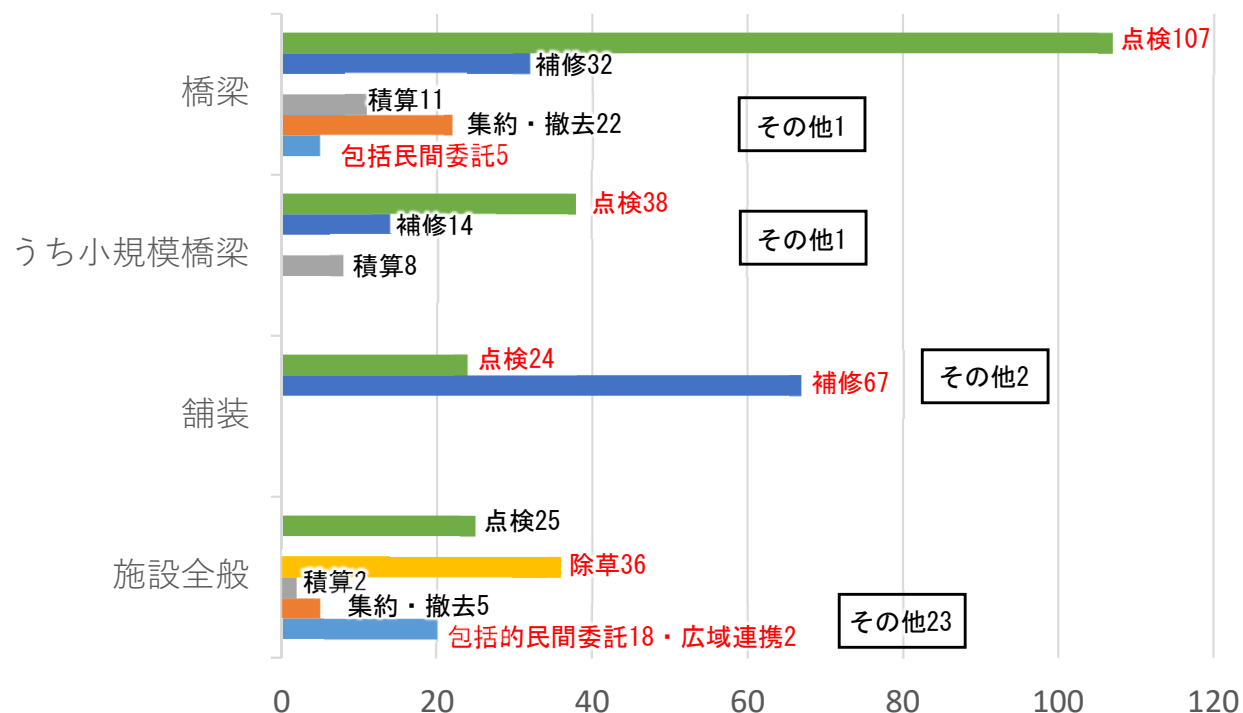
調査結果④ Q3-1～Q4 道路施設における具体的な課題（ニーズ）の内容

- ➡ ◎ 道路施設のうち、約39%（178件）の課題対象が橋梁となっている
- ◎ 課題の対象・項目としては橋梁の点検が多く、そのうち約35%は小規模橋梁の点検
- ◎ 舗装は空洞調査（点検）のほか、轍ぼれやクラック補修などの日常管理の課題がある
- ◎ 施設全般において除草対応に苦慮する状況もあり、また、包括的民間委託や広域連携の取組みへの関心も一定ある

道路施設の課題（ニーズ）対象の内訳



主な対象における項目の内訳

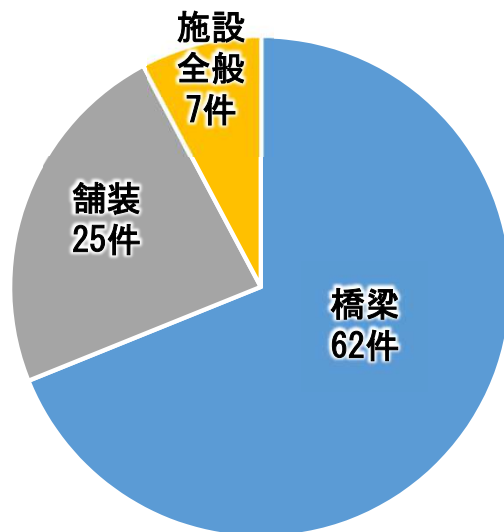


市町村におけるインフラメンテナンスに関する課題（ニーズ）調査 アンケート調査結果

調査結果⑤ Q3-1～Q4 新技術を求めている対象および項目

- ➡ ◎ 求めている新技術の対象としては、橋梁および舗装（道路陥没）のニーズが高い
- ◎ 求めている新技術の項目としては、点検（特に効率よく安価で可能なもの）が非常に多い
- ◎ 調査結果で課題が多かった橋梁・舗装の点検に対する新技術のニーズが高い結果となった
- ◎ 点検84件のうち、38件は小規模橋梁が対象となっている

新技術を求めている対象



新技術を求めている項目

